

2021年5月14日（金）

生徒・保護者の皆様へ

北星学園大学附属高等学校  
学校長 今城慰作

新型コロナウイルス感染拡大による登校中止およびオンライン学習開始について  
（お知らせ）

平素より本校の教育活動にご理解・ご支援を賜り感謝申し上げます。

ご承知の通り、北海道、とりわけ札幌市において新型コロナウイルス感染拡大が報道されております。

本校では、4月23日に発令「感染の再拡大防止に向けての重点措置」、5月10日からの「まん延防止特措法」に基づき段階的に対応を行って、コロナ禍においても教育活動の継続と充実に努めてきました。また今年度は「北星タイム」という時間を作り「映像による礼拝や講義（I project）」の発信、「スタディサプリの利用によるICTでの学習（S.B.S）」を行いこのような事態に備えて参りました。

来週から高体連の臨時時間割期間へと入り午前授業や家庭学習期間となる予定でした。現時点で学校内での感染は抑えられているものの、予測よりも感染拡大が早く、政府から「緊急事態宣言」が出される見込みとなりました（本日9時台のニュース）。この社会情勢に対応して、5月31日(月)までの間、一斉登校を中止し、オンラインを中心とした学習課題の取り組みを行います。

この間は家庭学習となりますが、登校日扱いとします。原則として一日2回のオンラインショートホームルームを行い、出欠点検を行います。ご家庭におかれましては、生活リズムの維持や健康管理の徹底（不要不急の外出自粛、毎日の検温など）をご指導ください。

詳しくは、本日、生徒に配布したプリントをご覧ください。

ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。